

平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年7月31日

上場会社名 メタウォーター株式会社
 コード番号 9551 URL <http://www.metawater.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 靖

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務企画室長 (氏名) 中川 雅幸

TEL 03-6853-7317

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|-------|---|-------|---|------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年3月期第1四半期 | 10,202 | 9.1 | 2,822 | | 2,823 | | 1,995 | |
| 29年3月期第1四半期 | 11,219 | 47.1 | 2,469 | | 2,779 | | 1,311 | |

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 2,304百万円 (%) 29年3月期第1四半期 1,337百万円 (%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年3月期第1四半期 | 76.96 | |
| 29年3月期第1四半期 | 50.60 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|---------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 30年3月期第1四半期 | 110,594 | 49,199 | 44.4 |
| 29年3月期 | 120,961 | 52,260 | 43.1 |

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 49,079百万円 29年3月期 52,142百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年3月期 | | 29.00 | | 29.00 | 58.00 |
| 30年3月期 | | | | | |
| 30年3月期(予想) | | 29.00 | | 29.00 | 58.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|---------|-----|-------|-----|-------|-----|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 115,000 | 3.0 | 6,500 | 2.7 | 6,400 | 2.4 | 4,200 | 11.4 | 162.00 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 30年3月期1Q | 25,923,500 株 | 29年3月期 | 25,923,500 株 |
| 期末自己株式数 | 30年3月期1Q | 44 株 | 29年3月期 | 44 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 30年3月期1Q | 25,923,456 株 | 29年3月期1Q | 25,923,500 株 |

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、弊社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予想内容とは実質的に異なる可能性があり、弊社は将来予想に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 7 |
| (セグメント情報等) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済状況は、政府の経済政策や金融政策により、雇用・所得環境の改善が続くなか、緩やかな回復基調が続きました。また、世界の経済状況は、欧州の政治情勢や米国政権の不確実性による影響が懸念されたものの、緩やかな回復が続きました。

当社グループを取り巻く国内事業環境においては、公共投資の減少傾向と、人手不足に起因する人件費の高騰及び土木・建築工事の遅れ等により、引き続き厳しい状況が続きました。

このような状況のなか、当社グループは、中期経営計画（平成28年3月期～平成30年3月期）の基本方針に基づき、当期も引き続き基盤分野である国内のEPC(注1)事業及びO&M(注2)事業の強化と、成長分野と位置付けるPPP(注3)事業及び海外事業の拡大に注力し、「変化を先取りし、成長し続ける企業」を目指してまいります。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績については、売上高は102億2百万円（前年同期比9.1%減）、営業損失は28億22百万円（前年同期は営業損失24億69百万円）、経常損失は28億23百万円（前年同期は経常損失27億79百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は19億95百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失13億11百万円）となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失の増加は、前第1四半期連結累計期間が米子会社における税効果の影響により好転したことによるものです。

当社グループの事業の特徴として、官公庁向けの国内公共事業が大半を占めていることから、売上の計上が第4四半期連結会計期間に著しく偏り、第1四半期連結累計期間の業績は低い水準となる傾向があります。なお、受注高は、10億円以上の大型案件の受注等により、354億円（前年同期比47.3%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

(プラントエンジニアリング事業)

プラントエンジニアリング事業においては、国内EPC事業の大型の売上案件及びAqua-Aerobic Systems, Inc.の出荷が低調に推移したことにより、売上高は67億32百万円（前年同期比10.4%減）、営業損失は18億4百万円（前年同期は営業損失16億30百万円）となりました。また、受注高は126億10百万円（前年同期比30.9%増）となりました。

(サービスソリューション事業)

サービスソリューション事業においては、O&M事業の完工案件が低調に推移したことにより、売上高は34億70百万円（前年同期比6.3%減）、営業損失は10億18百万円（前年同期は営業損失8億38百万円）となりました。また、受注高は227億90百万円（前年同期比58.3%増）となりました。

- (注) 1. EPC(Engineering, Procurement and Construction)：設計・調達・建設
2. O&M(Operation and Maintenance)：運転・維持管理
3. PPP(Public-Private Partnership)：公共サービスの提供に民間が参画する手法

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ103億66百万円減少し、1,105億94百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金が増加しましたが、受取手形及び売掛金が減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ99億37百万円減少し、936億43百万円となりました。

固定資産は、のれんが減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ4億29百万円減少し、169億50百万円となりました。

流動負債は、前受金が増加しましたが、買掛金が減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ69億28百万円減少し、416億1百万円となりました。

固定負債は、PFI等プロジェクトファイナンス・ローンが減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ3億77百万円減少し、197億92百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上及び配当金の支払などにより、前連結会計年度末に比べ30億60百万円減少し、491億99百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期連結業績につきましては、平成29年4月26日発表の予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 24,230 | 48,456 |
| 受取手形及び売掛金 | 67,946 | 30,538 |
| 仕掛品 | 3,119 | 6,349 |
| 貯蔵品 | 4,127 | 4,401 |
| その他 | 4,155 | 3,897 |
| 流動資産合計 | 103,580 | 93,643 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 3,059 | 2,982 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 2,045 | 1,935 |
| 顧客関連資産 | 3,044 | 2,886 |
| その他 | 3,069 | 2,872 |
| 無形固定資産合計 | 8,160 | 7,694 |
| 投資その他の資産 | 6,160 | 6,274 |
| 固定資産合計 | 17,380 | 16,950 |
| 資産合計 | 120,961 | 110,594 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日) |
|----------------------------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 20,037 | 5,947 |
| 電子記録債務 | 7,637 | 12,898 |
| 短期借入金 | 284 | 284 |
| 1年内返済予定のPFI等プロジェクトファイナ ンス・ローン | 825 | 829 |
| 未払法人税等 | 2,367 | 52 |
| 前受金 | 8,672 | 16,125 |
| 完成工事補償引当金 | 1,063 | 1,012 |
| 受注工事損失引当金 | 167 | 152 |
| その他 | 7,474 | 4,297 |
| 流動負債合計 | 48,530 | 41,601 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 2,436 | 2,428 |
| PFI等プロジェクトファイナンス・ローン | 12,382 | 12,016 |
| 退職給付に係る負債 | 5,350 | 5,347 |
| 固定負債合計 | 20,170 | 19,792 |
| 負債合計 | 68,700 | 61,394 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 11,946 | 11,946 |
| 資本剰余金 | 15,080 | 15,080 |
| 利益剰余金 | 27,787 | 25,037 |
| 自己株式 | △0 | △0 |
| 株主資本合計 | 54,814 | 52,064 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 32 | 33 |
| 為替換算調整勘定 | 133 | △300 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △2,838 | △2,718 |
| その他の包括利益累計額合計 | △2,671 | △2,985 |
| 非支配株主持分 | 117 | 120 |
| 純資産合計 | 52,260 | 49,199 |
| 負債純資産合計 | 120,961 | 110,594 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高 | 11,219 | 10,202 |
| 売上原価 | 9,865 | 9,231 |
| 売上総利益 | 1,354 | 970 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,823 | 3,793 |
| 営業損失(△) | △2,469 | △2,822 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 59 | 49 |
| 受取配当金 | 36 | 32 |
| その他 | 7 | 1 |
| 営業外収益合計 | 103 | 83 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 62 | 55 |
| 固定資産処分損 | 10 | 18 |
| 為替差損 | 341 | 11 |
| その他 | 0 | 0 |
| 営業外費用合計 | 414 | 85 |
| 経常損失(△) | △2,779 | △2,823 |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △2,779 | △2,823 |
| 法人税等 | △1,472 | △833 |
| 四半期純損失(△) | △1,306 | △1,990 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 5 | 4 |
| 親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | △1,311 | △1,995 |

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純損失(△) | △1,306 | △1,990 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △3 | 0 |
| 為替換算調整勘定 | △154 | △434 |
| 退職給付に係る調整額 | 127 | 120 |
| その他の包括利益合計 | △30 | △314 |
| 四半期包括利益 | △1,337 | △2,304 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △1,342 | △2,309 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 5 | 4 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

| |
|--|
| 当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日) |
| (税金費用の計算) 税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。 |

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額 |
|-----------------------|----------------|---------------|--------|-----|-----------------------|
| | プラントエンジニアリング事業 | サービスソリューション事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 7,515 | 3,704 | 11,219 | — | 11,219 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 7,515 | 3,704 | 11,219 | — | 11,219 |
| セグメント損失(△) | △1,630 | △838 | △2,469 | — | △2,469 |

(注) セグメント損失は営業損失ベースの数値であり、四半期連結損益計算書の営業損失の数値との間に差異はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額 |
|-----------------------|----------------|---------------|--------|-----|-----------------------|
| | プラントエンジニアリング事業 | サービスソリューション事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 6,732 | 3,470 | 10,202 | — | 10,202 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 6,732 | 3,470 | 10,202 | — | 10,202 |
| セグメント損失(△) | △1,804 | △1,018 | △2,822 | — | △2,822 |

(注) セグメント損失は営業損失ベースの数値であり、四半期連結損益計算書の営業損失の数値との間に差異はありません。